THE !

中国からは車両低公害化の最前線

ジウム」を開催した。 推進のためのシンポ 藤忠エネクスの古田 子の健康影響」、 武田健教授が「デ 京理科大学薬学部の 洋二・低公害エネル ィーゼル排出ナノ粒 自動車の普及とCO ギー部長が「LPG 日本からは、東

が半々。DMEを混

と、中国・全国清潔汽 術センターの黄震教授 車両低公害化へ シンポジウム

のために」、いすゞ した。 術」をテーマに報告 ディーゼルの将来技 中央研究所の西村輝 部長が「クリーン 向けてアクションプラ 車・二十六万台普及に 進型低公害車」に生ま を「低CO2排出の先 ンを策定し、

良いエンジン開発と並行して、燃料についてもプロパン部分をD

コープ低公害車開発主催のシンポジウムで明らかとなった。 ME燃料に代替した新たな「クリーンLPG]の開発が始まった。 で二十六万台の普及をめざす行動計画が進んでいる。

燃費効率の

LPG車を低CO2排出の「先進型低公害車」に改良し、

とを明らかにした。 検証を進めているこ の環境負荷軽減を図 メチル・エーテル) 補助事業の一環とし 年度のLPG車調査 る「DME混合利用 燃料に代替し、一層 ンとガスのプロパン ·部分をDME(ジ 古田 自動車用LPG LPGのプロパ 石油由来のブタ 部長は、 動として国や自治体に 後の普及には自動車と 同時に、生協・宅配に 力な働きかけを行うと 厨房以外にはありえな ンでは「LPガスの今 通大学・燃焼&環境技 成・発掘を図っていく。 続く「第三勢力」の育 しての認知を求める強 い」とし、具体的な行 標としている。 同プラ れ変わらせることを目 **゙クリーン自動車」と** 中国からは上海交

いう。 利用に役立てていくと することでLPG価格 の低下やDMEの有効 LPG業界では二 新燃料として普及 は 大燁氏が来日した。 化研究の最前線と、 ハ)大学機械工学部の李 中国の黄教授と王組長 同国での車両低公害 石油

一〇年までのLPG LPG車 ー需要への対応や低公害 に代わる将来のエネルギ などを報告。 車普及に向けた最新情報 国内メーカーによる

と東風が乗用車、 を開発している ハイブリッド試験車など 意欲は高く、第一自動車 ハイブリッド車開発への 長安が

生協流通新聞 2005年12月5・20日合併号

を先進 型低 重

し、「車両低公害化

する研究者らを招待 国の第一線で活躍 ウホールで中国・韓 神奈川県横浜市のユ 発は十一月十八日

コープ低公害車開

車行動協調領導小組の 韓国からは仁荷 王乗剛組長

LPG」の実験を進 る新たな「クリーン でのLPGとは異な 合することで、今ま 門家等を講師に招いて、

機運のなか、日中韓の専 取り組んでいこうという G車26万台普及に向けて

E車などを中心に今後の

LPG車・CNG車・DM

低公害車普及の進め方に

いて熱心に勉強した。 古田洋二伊藤忠エネク

ス低公害エネルギー部長

「京都議定書目標達

をもって普及に取り組み は勝てない。業界が自信 の低公害燃料との競争に

どをあげたが、「26万台 狙う技術開発の支援、な PGは燃料特性がいいと 実現」と題して講演、「L とCO。削減・高効率化の 成のためのLPG車普及

発掘③国や自治体に対す

続く、第三勢力の育成・

普及取り組みを経営課題

る」などの報告があった。

に据える②生協・宅配に

いうだけでは、

もはや他

る強力な働きかけ④低し

〇。・低燃費・低コストを

ポ 開 催 画 低害化 Eコ Vプ

コープ低公害車開発

あるディーゼル代替LP ジウム2005」を開催 害化推進のためのシンポ したが、国の普及目標で 1月18日、恒例の「車両低 (横浜市、小林勉社長)は

> 二部長 古田洋

そして、LPG車普及

2

ディーゼルハイブリッド ソリン、LPG、軽油、

するVPIシステムへの ら電子制御で気体を噴射

らない。

の不具合というのは起こ ールが溜まるなど二次室

Н

促進協推進部会で26万台 ができるような方策を示 ⊕業界内での率先導入と クションプランとして、 生まれ変わらせる、の2 る②LPG車を低CO。 者はLPG車で仕事をす 略として〇LPガス事業 普及に向けて取り組む戦 したい」と述べた。 本柱を挙げ、具体的なア 排出の先進型低公害車に 00台に達しており、今 また韓国では、「LPG車 両用タクシーは3万70 海ではLPG・ガソリン 台まで増加する計画。 008年までに4000 が鈍っている状況であ トガス税が従来比で18倍 は180万台以上。オー 後も伸びが見込まれる」、 500台以上が走行、 上がり、LPG車の増加 「北京市の路線パスは2 このほか、中国からは

る数字であることを認識 定書達成目標のなかにし が今後最も重要であると るための技術開発の支援 公害車に生まれ変わらせ っかりとリンクされてい は閣議決定された京都議 LPG車を先進型低

200 5年12月6日 プロパン産業新聞

らコープぎふ、開発メー カーから日産特販の担当 を比較すると、LPG車 を開催し、ユーザー側か についての記念セミナー 発売される先進LPG車 クショーで来年早々にも 進協議会は、東京トラッ LPガス自動車普及促 先進LPG車普及ヘセミナー

の迷惑になる③燃費が悪

日産特販からは、

台まで導入を予定してい

るCO2削減を実現でき と同じ性能でそれを上回

たという。

ハイブリッド中心に二万

効果がでない―などの く、思ったより費用的な

「今使えるCO2削減に 業支援部の玉井湧部長が

役立つ先進LPG車」に

のでシンプルな構造とな まで行き、ポンプがない

っている。そのため、タ

点をあげた。

環境面から燃料別にガ

ついて講演。

従来のミキサー方式か

開発メーカーが直にPR

して、①台風のときにエ 費が悪すぎる。エンジン と指摘。具体的な問題と の改良が進んでいない」 Gトラックについて「燃 山淳司氏は、従来のLP 部総務管財グループの新 者が講演した。 ンジンが止まる②パワー コープぎふ・企画管理 山道で後続車 リッドはCO2削減で最 いる。 も良いという。現状では、 ているヤマト運輸は、 総合的にみてディーゼル 単位でCO2を減らすた 優れ、ディーゼルハイブ め、今後はディーゼル ハイブリッドを評価して は PMと NOx の 削減 で 生協で配送を委託し 原

転換により、ガソリン車



有利性を訴える日産特販の玉井部長

こうと思ってつくった 出すクルマ」であり、「生 削減に最も完全な答えを と語った。 協の皆様に乗っていただ 玉井部長は、「CO2

> 05年11月5日 生協流通新聞

圧)でインクジェッター

気体噴射は自圧(三気

LPG、ディーゼルの新技術報告 車両低害化シンポジウム | コープ低公害車開発

のほど、「車両低公害推進 05」をユウホール(横浜 のためのシンポジウム20 市港北区)で生協、関係会 コープ低公害車開発はこ 国

ど7人を講師に講演を行っ 歩みなど、企業、研究者な ープ低公害車開発の15年の 韓国の動向、さらにコ

990年のコープ電動車両 役専務の若狭良治氏は「1 冒頭あいさつにたったコ プ低公害車開発代表取締

ゼル排出ナノ粒子の健康影 開催した。 今回は、 ディー 社など約90人の参加のもと

エンジンの新技術、中

シンポジウには生協、 関係会社から約90人が参加 やLPG車の課題だったC ラックの35%、約5千5百 たな低害化への取り組みも 進型LPガス自動車など新 自動車実用化への取り組み 台を導入。 近年ではDME Gトラックを生協の配送ト ○2排出問題を改善する先

科学・ディーゼル排ガス胎 **大学薬学部長・武田健教授** 生殖系への影響」東京理科 **仕期曝露の脳神経系および** ▽「大気中微粒子の健康 各講演内容は次の通り。

MEの研究にいたる成果を 開発(コープ低公害車開発 ックの開発からLPG、D の前身)の設立と電気トラ 振り返ると共に最新の技術 器輸出入に関わる調査の進 PGの混焼実験、LPG容

証したい」と述べた。 究極の改善課題は何かを検 とは何か、自動車排ガスの の報告を踏まえ、低公害車

年は、低公害車としてLP 進めている。 コープ低公害車開発の15 E、GTLなどの代替燃料 を含め、ディーゼルエンジ 第一人者の見解としてDM ーゼルエンジン研究開発の 究所部長西村輝一氏=ディ の将来技術」いすゞ中央研 術開発で可能性を開くと語 型LPG車など新たしい技 え方、2010年にLPG

▽「クリーンディーゼル

とでエネルギー供給問題や

大気汚染とCO2排出、

活動」上海交通大学・機械 ギー問題と低公害車普及の ンの研究開発の最前線を報 工学部/燃焼環境技術セン 「中国におけるエネル

の高度化調査やDME+L であるCO2削減LPG車 ス・低公害エネルギー部長 とCO2削減・高効率化実 ネルギー庁の調査研究事業 古田洋二氏=現在、資源工 現のために」伊藤忠エネク ▽「LPG自動車の普及 両低公害化の第一人者であ ジェクトの進行などを報告 小限にするためDMEプロ 研究開発状況を解説。エネ る黄教授の最新の中国での ター黄震教授=中国での車 ルギーと環境への影響を最

書目標達成への基本的な考 取り組みを通し、京都議定 行状況など最新情報を報告。 26万台普及に向けて先進 LPG業界の有志企業の ーン自動車の指導的立場で について最新情報を講演。 クリーン自動車の普及方策 活躍されている。中国での 車技術研究センター顧問、 精華大学教授=中国のクリ 小組・王乗剛組長、中国汽 全国清潔汽車行動協調領導 急速に自動車が普及したこ

低公害車の普及」韓国・仁 ど現状を報告した。 通渋滞と自己の増加問題な 「韓国の自動車産業・

部・李大燁教授=韓国自動 て最新情報および研究成果 国における低公害車につい 荷(インハ)大学機械工学 自動車研究の第一人者。 車工学低公害車・代替燃料

害化の研究最前線」中国・ ▽「中国における車両低 めた。

胎仔の脳血管や精巣血管を 母マウスから胎仔に移行し、 ゼル排ガス中のナノ粒子が 「最近の研究で、 ディー

す結果を得た。 通り抜けること。その粒子 に影響を及ぼす可能性を示 胞のオルガネラに蓄積され は出世以後も仔の特定の細 (状態で残り、 周辺の細胞 出生した雄のマウスは ある。新しい毒性学として などを明らかにすべくその 代謝、排泄、毒性発現機構 健康科学を始めたところで

東京理科大·武田健教授 報告

胎児の脳神経、生殖系に影 ディーゼル排ガスのナ テストステロン値変動,



観察された機能変化のうち

的遺伝子などが認められた。 巣組織像の悪化、精巣特異

ナノ粒子の影響がどこまで

及んでいるか、

今後の研究

ウムで報告した内容をまと った。武田教授がシンポジ ウスを使った実験でディー の研究により、妊娠中のマ 積されることが明らかとな ゼル排ガスが胎児の脳に蓄 東京理科大の武田健教授 課題である。

といわれるナノテクノロジ もの。子供たちにどう影響 の奥まで入り込んでしまう るのに対し、ナノ粒子はそ 生み出される。 様々なタイプのナノ粒子が ー関連産業だが、これから ベストが肺にとどまってい 題と比較してみると、アス いかなければならない。 の影響も含めて慎重に見て 2010年には25兆円 ナノ粒子の吸収、移行、 今話題のアスベストの問 何が起こるか。環境へ

精子生産量の低下、血中